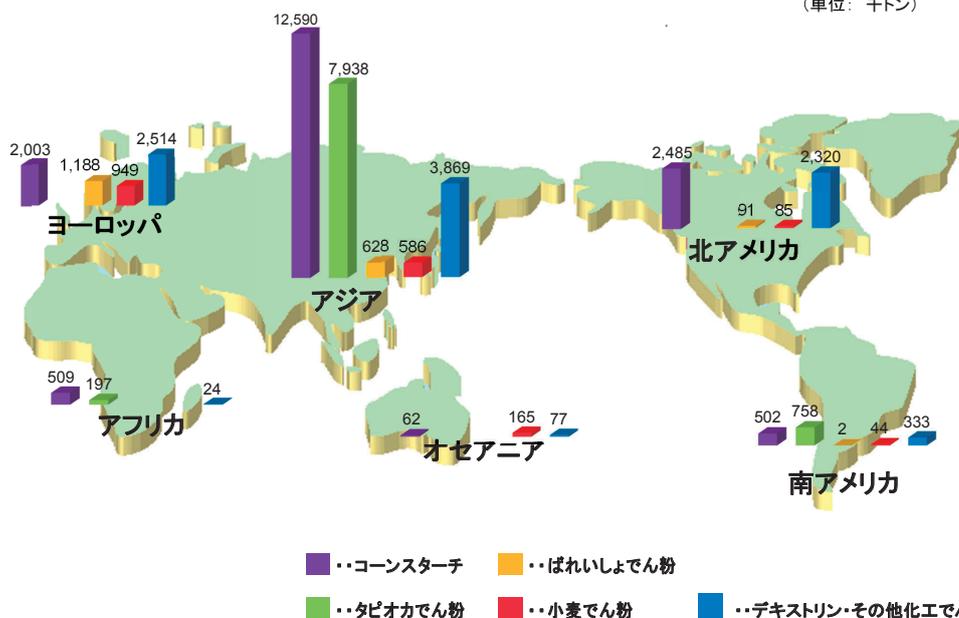


## 1. 世界のでん粉需給

図1 絵で見る世界のでん粉生産量 (2017年)

(単位: 千トン)

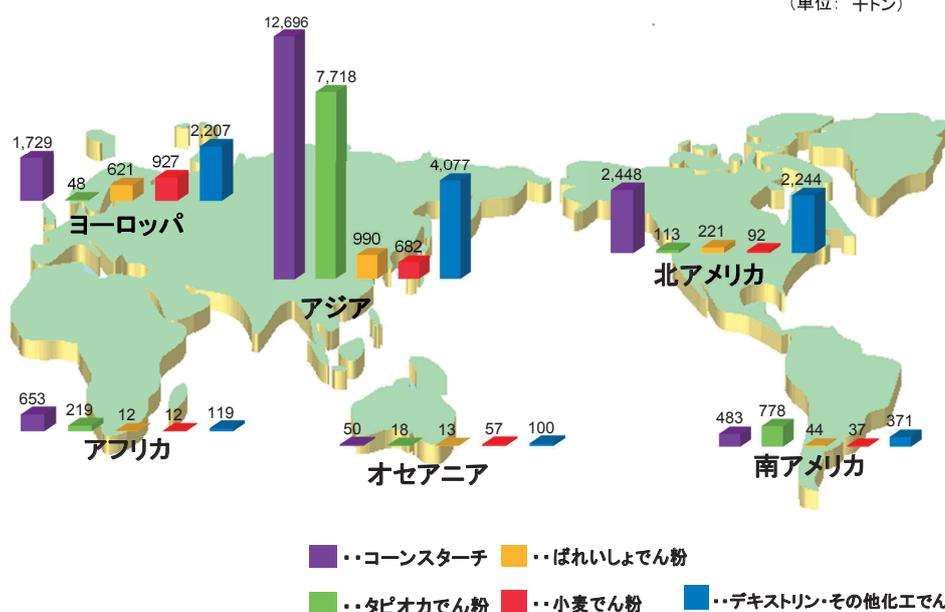


資料: LMC International ※「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成  
(※農産物の需給などを調査する英国の民間調査会社)

注: ヨーロッパには、ロシアを含む。

図2 絵で見る世界のでん粉消費量 (2017年)

(単位: 千トン)



資料: LMC International 「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成  
注: ヨーロッパには、ロシアを含む。

表1 トウモロコシ相場、キャッサバ市価

年・月	シカゴトウモロコシ・期近 (セント/BU)			タイキャッサバ (パーツ/kg)	
	高 値	安 値	平均値	キャッサバ 農家価格	チップ 卸売価格
2014年	515.75	320.75	415.91	2.10	6.76
2015年	433.50	347.75	376.57	2.16	6.78
2016年	437.75	301.50	358.36	1.52	5.66
2017年	392.25	329.50	359.29	1.40	5.14
2018年	408.50	330.25	368.07	2.38	6.85
2018年8月	371.25	341.00	358.34	2.38	6.87
9	364.75	336.25	352.34	2.49	6.79
10	378.25	361.00	368.15	2.57	6.90
11	374.00	356.00	365.80	2.41	6.66
12	385.50	371.25	376.23	2.30	6.31
2019年1月	383.00	371.25	378.69	2.20	6.22
2	380.75	362.00	373.79	2.17	6.00
3	379.75	352.50	366.63	2.15	6.22
4	365.25	346.75	357.70	2.11	6.30
5	436.25	342.50	379.76	1.83	6.27
6	454.75	414.75	435.23	1.65	6.43
7	449.50	400.25	427.05	1.65	6.56
8	411.00	357.00	376.24		6.58

資料：CME Group、タイ農業協同組合省、タイ商務省  
 注1：チップ卸売価格は、アユタヤ県とチョンブリー県の価格を単純平均したもの。  
 注2：1ブッシェル（BU）は25.401キログラム。  
 （シカゴトウモロコシ相場の直近のデータは、当機構ホームページの「海外情報」に掲載しています。）  
 （<https://www.alic.go.jp/international/index.html>）

## 2. 日本の品目別主要輸入先国の動向

本稿中の為替レートは2019年8月末日TTS相場の値であり、1米ドル=107円（107.46円）、1タイ・パーツ=3.56円、1ユーロ=119円（119.13円）である。

### トウモロコシ・コーンスターチ

#### 米 国

#### 【需給動向：トウモロコシ】

#### 生産量は下方修正

2019年9月時点の米国農務省（USDA）による2019/20穀物年度（9月～翌8月）のトウモロコシ需給予測によると、作付面積が前月から据え置かれたものの、単収が下方修正されたことから、生産

量は137億9900万ブッシェル（3億5051万トン、前年度比4.3%減）に下方修正された。また、消費関連の数値は、国内消費量のうち、食品・種子・その他工業向けの中のエタノール向けが下方修正されたことから、総消費量は141億500万ブッシェル（3億5828万トン、同0.2%減）に下方修正された（表2）。

## 【価格動向：トウモロコシ】

生産者平均販売価格は前月の予測から変わらず

2019/20穀物年度のトウモロコシの生産者平均販売価格は、前月と同じ1ブッシェル当たり3.60米ドル（385円）と予測された。

表2 米国のトウモロコシの需給見通し

区 分	一単位一	2017/18年度	2018/19年度 (推測値)	2019/20年度		
				(8月予測)	(9月予測)	前年度比 (増減率)
作付面積	(百万エーカー)	90.2	89.1	90.0	90.0	1.0%
収穫面積	(百万エーカー)	82.7	81.7	82.0	82.0	0.4%
単収	(ブッシェル/エーカー)	176.6	176.4	169.5	168.2	▲4.6%
国内生産量	(百万ブッシェル)	14,609	14,420	13,901	13,799	▲4.3%
輸入量	(百万ブッシェル)	36	25	50	50	100.0%
期首在庫	(百万ブッシェル)	2,293	2,140	2,360	2,445	14.3%
総供給量	(百万ブッシェル)	16,939	16,585	16,311	16,295	▲1.7%
国内消費量	(百万ブッシェル)	12,361	12,080	12,080	12,055	▲0.2%
飼料など向け	(百万ブッシェル)	5,304	5,275	5,175	5,175	▲1.9%
食品・種子・その他工業向け	(百万ブッシェル)	7,057	6,805	6,905	6,880	1.1%
エタノール向け	(百万ブッシェル)	5,605	5,375	5,475	5,450	1.4%
輸出量	(百万ブッシェル)	2,438	2,060	2,050	2,050	▲0.5%
総消費量	(百万ブッシェル)	14,798	14,140	14,130	14,105	▲0.2%
期末在庫	(百万ブッシェル)	2,140	2,445	2,181	2,190	▲10.4%
期末在庫率	(%)	14.5	17.3	15.4	15.5	▲10.2%
生産者平均販売価格	(米ドル/ブッシェル)	3.36	3.60	3.60	3.60	-

資料：USDA/WAOB [World Agricultural Supply and Demand Estimates]

注1：年度は、9月～翌8月。

注2：1エーカーは0.4047ヘクタール。

## 【貿易動向：トウモロコシ】

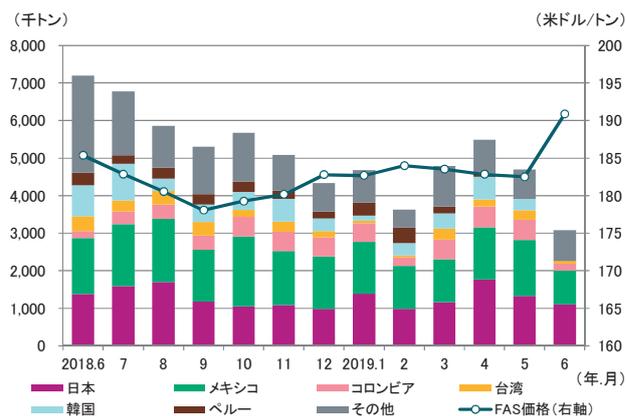
6月の輸出量は前年同月および前月から大幅に減少

2019年6月のトウモロコシ輸出量は、308万682トン（前年同月比57.2%減、前月比34.5%減）と前年同月および前月から大幅に減少した（図3）。同月の主要国別輸出量は、表3の通りである。

また、同月の輸出価格（FAS<sup>(注)</sup>）は、1トン当たり190.89米ドル（2万425円、前年同月比3.0%高、前月比4.6%高）と前年同月および前月からやや上昇した。

(注) Free Alongside Shipの略。貨物を船側に付けた段階で支払われる価格。FOB価格と異なり、横持ち料（倉庫間の移動費）、積み込み料などは含まれない。

図3 米国のトウモロコシ輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード100590

表3 米国のトウモロコシ輸出量（6月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	3,080,682	▲57.2	▲34.5
うち 日本	1,096,335	▲20.1	▲17.1
メキシコ	904,421	▲39.4	▲39.5
コロンビア	185,129	▲3.6	▲66.0
台湾	71,219	▲81.9	▲70.4
韓国	4,107	▲99.5	▲98.7

資料：「Global Trade Atlas」  
注：HSコード100590

### 【貿易動向：コーンスターチ】

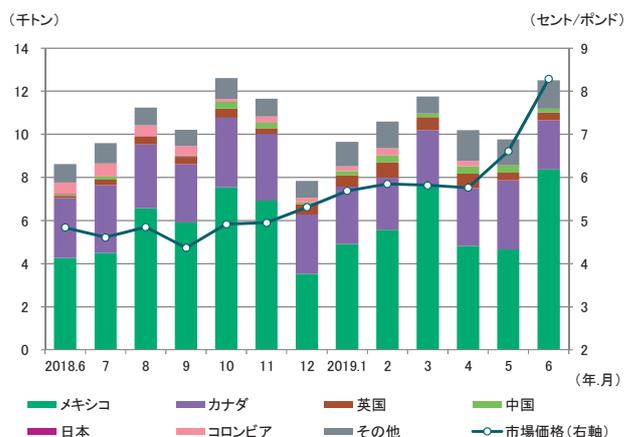
#### 6月の輸出量は前年同月および前月から大幅に増加

2019年6月のコーンスターチ輸出量は、1万2506トン（前年同月比45.1%増、前月比27.9%増）と前年同月および前月から大幅に増加した（図4）。同月の主要国別輸出量は、表4の通りである。

同月の中西部市場のコーンスターチ市場価格は、1ポンド<sup>（注）</sup>当たり8.29セント（8.9円、前年同月比71.3%高、前月比37.7%高）と前年同月および前月を大幅に上回った。

（注）1ポンドは約0.45キログラム。

図4 米国のコーンスターチ輸出量および市場価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」、USDA/ERS

注1：HSコード110812

注2：価格は米国中西部市場における製粉業者の純費用（Net Cost）。

なお、純費用については、トウモロコシ1ブッシェル当たり平均31.5ポンド（1キログラム当たり約0.56キログラム）のでん粉が含まれているものとして、計算されている。

表4 米国のコーンスターチ輸出量（6月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	12,506	45.1	27.9
うち メキシコ	8,369	96.4	79.3
カナダ	2,287	▲18.0	▲28.7
英国	360	3.0倍	2.9
中国	172	2.5倍	▲50.0

資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード110812

## タピオカでん粉

### タイ

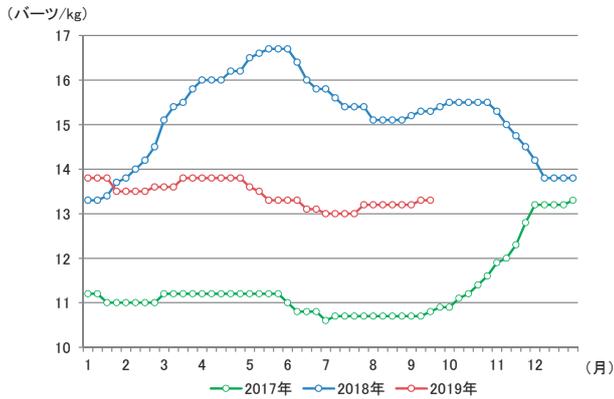
#### 【価格動向】

#### タピオカでん粉国内価格は前年同期をかなり大きく下回るものの、安定して推移

タイタピオカでん粉協会（TTSA）によると、2019年9月第2週のタピオカでん粉の国内価格は

は、1キログラム当たり13.3パーツ（47.3円、前年同期比13.1%安、前週同）となった。2018年を通じて高騰していたタピオカでん粉の国内価格は同年末にかけて下落し、2019年は13～14パーツ（46.3～49.8円）の間で安定して推移している（図5）。

図5 タイのタピオカでん粉国内価格の推移



資料：TTSA [Weekly Tapioca Starch Price]  
注：当該週の特定期の価格。

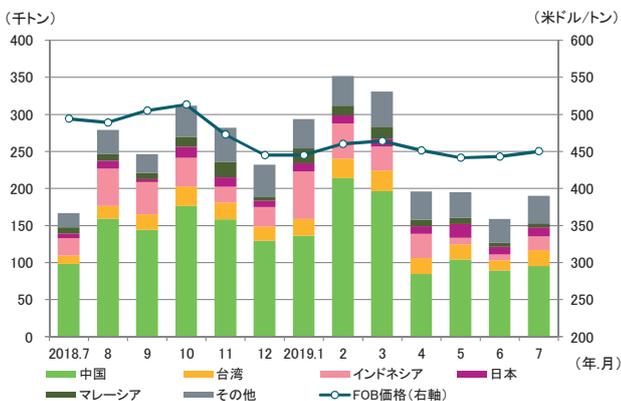
【貿易動向】

7月の輸出量は前年同月からかなり大きく、前月からは大幅に増加

2019年7月のタピオカでん粉輸出量は、18万9959トン（前年同月比14.3%増、前月比19.7%増）と前年同月からはかなり大きく、前月からは大幅に増加した（図6）。同月の主要国別輸出量は、表5の通りである。

同月の輸出価格（FOB・バンコク）は、1トン当たり450.0米ドル（4万8150円、前年同月比8.9%安、前月比1.6%高）と、前年同月からはかなりの程度下落したものの、前月からはわずかに上昇した。

図6 タイのタピオカでん粉輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」、TTSA [Weekly Tapioca Starch Price]  
注：HSコード110814

表5 タイのタピオカでん粉輸出量（7月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	189,959	14.3	19.7
うち 中国	95,107	▲2.9	6.4
台湾	21,507	89.4	62.6
インドネシア	18,474	▲21.1	2.2倍
日本	12,389	92.1	26.0
マレーシア	5,115	▲38.1	▲5.3

資料：「Global Trade Atlas」  
注：HSコード110814

ベトナム

【生産動向】

7月は主産地で収穫の最盛期を迎える

ベトナムの調査会社AgroMonitorによると、南東地域に属し、第2位の作付面積を誇るタイニン省では、キャッサバの収穫が最盛期を迎えている。また、同省と国境を接するカンボジアから、1日当たり100台ものトラックによってキャッサバが輸入されている。こうした状況の下、でん粉製造工場も稼働し始め、キャッサバの需要が供給量を上回っていることから、キャッサバが不足する結果となっている。

中央高原地域では、でん粉製造工場の稼働は8月に始まるものと見られる。また、同時に2019/20年度の作付けが始まり、作付面積は20～30%ほど増加するとみられるものの、降雨が不足していることやキャッサバモザイク病の感染拡大によって単収は減少することが懸念されている。

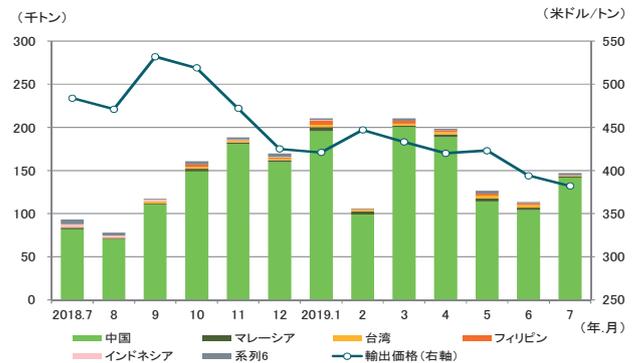
（注）2019年7月15日時点の推計値が公表されなかったため、今月号ではベトナムのキャッサバ作付面積の表は掲載しない。

## 【貿易動向】

### 7月の輸出量は前年同月および前月から大幅に増加

AgroMonitorによると、2019年7月のタピオカでん粉輸出量は、14万6868トン（前年同月比57.3%増、前月比29.1%増）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図7）。

図7 ベトナムのタピオカでん粉輸出量および輸出価格の推移



資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成

注1：HSコード110814

注2：価格は、中国向け輸出のCFR（Cost and Freightの略。輸入港までの海上運賃が売手の負担となり、危険負担は本船に船積みしたときに終了する契約条件）平均価格。

## ばれいしょでん粉

## E U

## 【貿易動向】

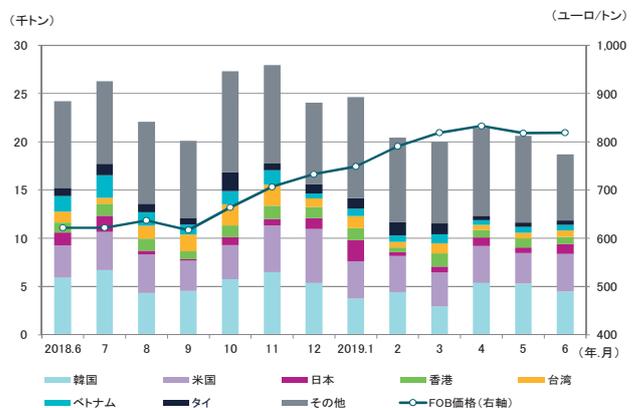
### 6月の輸出量は前年同月からは大幅に、前月からはかなりの程度減少

2019年6月のばれいしょでん粉輸出量<sup>(注)</sup>は、1万8707トン（前年同月比22.8%減、前月比9.3%減）と前年同月からは大幅に、前月からはかなりの程度減少した（図8）。同月の主要国別輸出量は、表6の通りである。

また、輸出価格（FOB）は8カ月ぶりに前月を下回ったものの、1トン当たり818.89ユーロ（9万7448円、前年同月比31.7%高、前月比0.1%高）と前年同月の622.13ユーロ（7万4033円）を大幅に上回った。

（注）輸出先の不明なものを除く。

図8 EUのばれいしょでん粉輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード110813

注2：輸出先の不明なものを除く。

表6 EUのばれいしょでん粉輸出量（6月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	18,707	▲22.8	▲9.3
うち 韓国	4,487	▲24.1	▲15.8
米国	3,881	15.8	23.8
日本	1,056	▲21.2	77.8
香港	748	▲27.2	▲20.4

資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード110813

## コラム オランダのばれいしょでん粉生産について（1）

ばれいしょでん粉生産の主要国の一つであるオランダは、最大の生産国であるドイツに次ぐでん粉原料用ばれいしょの作付面積を誇る（コラムー表1）。

コラムー表1 でん粉原料用ばれいしょの国別作付面積の推移

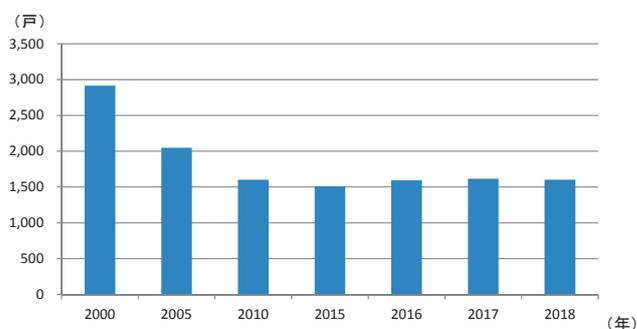
(ヘクタール)

年	2013	2014	2015	2016	2017
ドイツ	58,487	53,288	52,796	52,125	53,523
オランダ	44,031	42,310	42,927	43,174	44,041
フランス	20,222	18,272	20,972	22,067	22,000
デンマーク	20,400	21,562	22,012	25,543	27,000
フィンランド	5,600	6,040	6,468	6,100	5,500
スウェーデン	6,070	6,140	6,460	6,880	7,480
その他	5,265	4,901	4,766	5,219	6,186
合計	160,075	152,513	156,401	161,108	165,730

資料：ばれいしょでん粉生産者協会（BVS [Bundesverband der Stärkekartoffelerzeuger e.V.]）、欧州ばれいしょでん粉製造者連盟委員会（CESPU [Committee of the European Starch Potato Processors' Unions]）

でん粉原料用ばれいしょの作付面積は、ばれいしょ全体の約3分の1を占めるが、生産者戸数は2000年に比べると約半分に落ち込んでいる（コラムー図）。これは、でん粉原料用ばれいしょの買取価格が生食用などと比べて安価で、生産技術が低い生産者は十分な利益を得ることができないため、でん粉原料用ばれいしょの生産者の淘汰が進んだ結果である。ただし、生産者戸数は減少したものの、1戸当たりの作付面積が増加する傾向にあるという。

コラムー図 でん粉原料用ばれいしょ生産者戸数の推移



資料：オランダ統計局（Statistics Netherlands）

2018年のでん粉原料用ばれいしょの生産量は、この年前半の干ばつや高温のため、前年よりも約2割落ち込んだ（コラムー表2）。でん粉製造企業によっては、原料買取価格を引き上げたが、生産者は厳しい状況にあった。なお、2019年については、作付け時期は天候に恵まれ、今のところ生育は順調であるという。

コラムー表2 オランダのでん粉原料用ばれいしょの作付面積、単収、生産量の推移

年	2015	2016	2017	2018	2019
作付面積 (ha)	42,927	43,174	44,041	45,080	45,300
単収 (トン/ha)	43.0	44.0	43.0	34.3	-
生産量 (千トン)	1,809	1,900	1,894	1,546	-
対前年比 (%)	3.2	5.0	▲ 0.3	▲ 18.4	-

資料：Statistics Netherlands

# 化工でん粉

デキストリンおよびその他の化工でん粉（以下「化工でん粉」という）の主要輸出国の、主要仕向け先国別輸出量および輸出価格は以下の通りである。

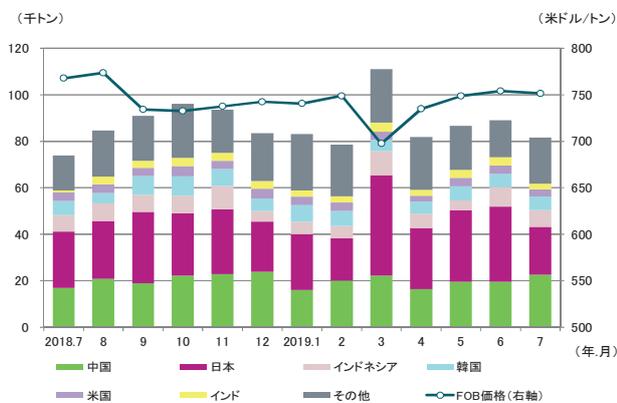
## タイ

### 【貿易動向】

7月の輸出量は前年同月からはかなりの程度増加の一方、前月からはかなりの程度減少

2019年7月の化工でん粉の輸出量は、8万1577トン（前年同月比10.5%増、前月比8.4%減）と前年同月からはかなりの程度増加の一方、前月からはかなりの程度減少した（図9）。同月の主要国別輸出量は、表7の通りである。

図9 タイの化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード350510

表7 タイの化工でん粉輸出量（7月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	81,577	10.5	▲8.4
うち 中国	22,581	32.9	14.9
日本	20,565	▲14.9	▲36.2
インドネシア	7,190	1.7	▲14.2
韓国	5,840	▲4.4	1.1
米国	3,165	▲12.9	▲10.2

資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード350510

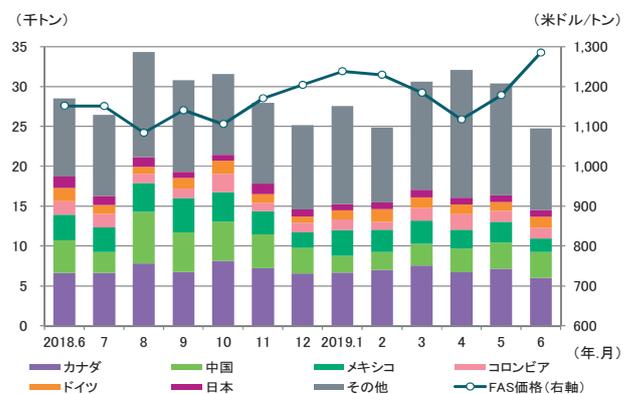
## 米国

### 【貿易動向】

6月の輸出量は前年同月からはかなり大きく、前月からは大幅に減少

2019年6月の化工でん粉の輸出量は、2万4749トン（前年同月比13.1%減、前月比18.5%減）と前年同月からはかなり大きく、前月からは大幅に減少となった（図10）。同月の主要国別輸出量は、表8の通りである。

図10 米国の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード350510

表8 米国の化工でん粉輸出量（6月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	24,749	▲13.1	▲18.5
うち カナダ	6,005	▲9.5	▲15.9
中国	3,232	▲20.9	▲0.7
メキシコ	1,702	▲47.3	▲36.2
コロンビア	1,375	▲18.0	1.5
ドイツ	1,340	▲19.5	23.7
日本	860	▲38.6	2.5

資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード350510

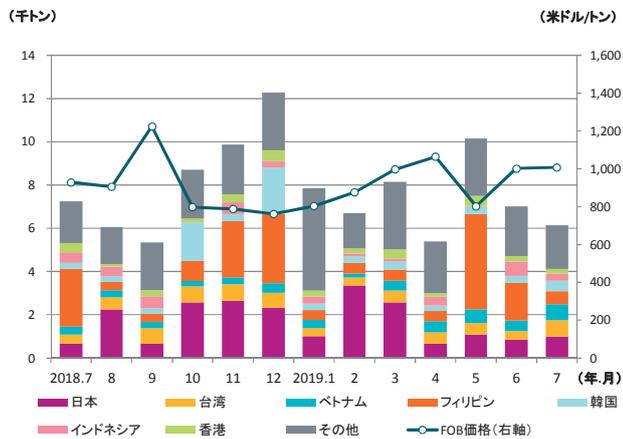
## 中国

### 【貿易動向】

7月の輸出量は前年同月および前月からかなり大きく減少

2019年7月の化工でん粉の輸出量は、6135トン（前年同月比15.2%減、前月比12.4%減）と前年同月および前月からかなり大きく減少した（図11）。同月の主要国別輸出量は、表9の通りである。

図11 中国の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード350510

表9 中国の化工でん粉輸出量（7月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	6,135	▲15.2	▲12.4
うち 日本	997	46.8	18.0
台湾	759	86.9	89.8
ベトナム	740	96.3	50.7
フィリピン	603	▲77.3	▲65.4
韓国	493	68.3	56.5
インドネシア	321	▲34.2	▲51.7

資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード350510

## EU

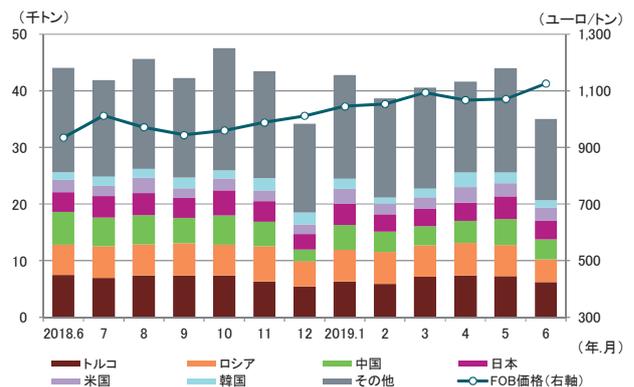
### 【貿易動向】

6月の輸出量は前年同月および前月から大幅に減少

2019年6月の化工でん粉の輸出量<sup>(注)</sup>は、3万5001トン（前年同月比20.6%減、前月比20.5%減）と前年同月および前月から大幅に減少した（図12）。同月の主要国別輸出量は、表10の通りである。

(注) 輸出先の不明なものを除く。

図12 EUの化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：輸出先の不明なものを除く。

表10 EUの化工でん粉輸出量（6月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	35,001	▲20.6	▲20.5
うち トルコ	6,250	▲16.8	▲13.9
ロシア	3,946	▲25.9	▲27.8
中国	3,566	▲38.5	▲23.4
日本	3,298	▲5.4	▲16.4

資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード350510

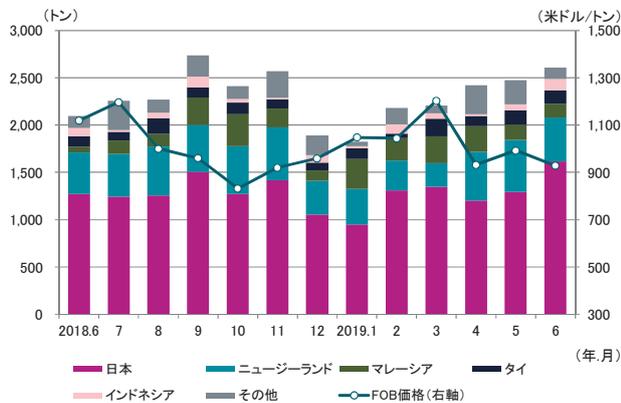
## 豪州

### 【貿易動向】

#### 6月の輸出量は前年同月から大幅に、前月からはやや増加

2019年6月の化工でん粉の輸出量は、2606トン（前年同月比24.3%増、前月比5.3%増）と前年同月からは大幅に、前月からはやや増加した（図13）。同月の主要国別輸出量は、表11の通りである。

図13 豪州の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード350510

表11 豪州の化工でん粉輸出量（6月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	2,606	24.3	5.3
うち 日本	1,615	27.0	24.7
ニュージーランド	464	6.4	▲15.3

資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード350510